

# 職場での防火



以下の指針に沿って、職場での火災を予防しましょう。

## 次の項目は常に徹底する

- 器具や機械は清掃し良好な作動状態を維持する
- 全ての電気器具は保護されているかを確認する
- 引火性又は可燃性の物質は適切な容器を用いて熱源から遠ざけ保管する
- 職場では整理整頓、清掃し清潔な状態を維持する
- 引火性物質は定められた安全指針に従い処分する
- 溶接作業や火花を発生させる器具の使用を伴う作業の際は十分注意する
- 流出が発生した際は可能な場合清掃し、更に全ての流出は通報する
- 不審な人物を見つけたら速やかに保安部や工場責任者に通報する
- 非常口や避難通路は常に障害物が無い状態を維持し、はっきりと分かるように表示する
- 火災警報機の位置を覚えておく



## 決して次の事はしない

- 火気を放置しない
- 電気回路の容量を超えて使用しない
- 安全手順から外れる行動をとらない
- 引火性物質のある場所では喫煙せず、裸火や火花を使わない

## よくある職場の火災の危険性

- 安全装置が付いていない、又は欠陥のある器具
- 可燃性物質の不適切で危険な保管状態
- 不十分な換気
- 決められた安全指針の不履行
- 不注意
- 人為的ミス

